

H16年1月16日

内閣府：民間と市場の力を活かした防災力向上に関する専門調査会

防災まちづくり分科会
目白防災街づくり

1. 目白街づくりと協議会に関して・・・主にこれまでの活動をパワーポイントで解説
目白資料1-1：体制概念図 目白資料1-2：計画区域図
目白駅周辺地区整備推進協議会：目白地区30余の町会、商店会、学校、事業所が参加
協議会ワーキンググループ：目白街づくり倶楽部 建築専門化を中心に主婦まで含む街づ
くりボランティア組織
2. 第1回委員会＋協議会定例会・・・会議状況をパワーポイントで解説
目白資料2：第1回議事次第 モデル事業調査の説明と委員選定
防犯・防災アンケート最終確認
「カキコまっぷ」解説、メーリングリストの立ち上げ
12月5日 19:00-21:00 デサント会議室において、42名参加しました。
3. この1ヶ月の活動内容
 - 1) アンケート調査の中間報告
目白資料3-1：配布先及び回収数 目白資料3-2：アンケート用紙
12月15日（協議会準備会議）以降順次配布分約3000枚の内、回収分492枚の仮
集計です。学校関係、一部町会など、これから配布する予定もあり、また未集計
地区もあります。
 - 2) まち歩きウォチングの中間報告・・・調査状況をパワーポイントで解説
目白資料4-1：毎日新聞紹介記事
目白資料4-2：まち歩き調査レポート
目白資料4-3：カキコまっぷの表示例
12月17日18日の2日間滋賀県立大学環境科学部学生10人を中心に、街側案内者、
街づくり倶楽部、都市計画協会、都市防災研究所など計20数人が参加し、4つの地
区を回りました。
4. これからの活動予定
 - 1) 地区ごとの街づくりイメージ（構想）の研究
共通して目指すところは、「目白通り環境・防災軸」と「住宅地へ延びる枝軸」
2方面における「魅力ある街づくりと防災力強化」から成る整備です。
それらを「協議会ワーキンググループ」で研究、提案し、最終的にイメージ図など
で構想内容を示したいと考えています。

研究テーマ（案）・・・アイデアをお寄せ下さい。

1. 目白通り整備後（H20年完成予定？）の街の魅力づくり、街並み・修景など
・・・防災上問題の大きい中央分離帯（警視庁担当）の対応をどう進めるか
2. 駅周辺商店街の枝軸形成を目指して、歩行者に喜ばれる街路づくり、通りの
名称設定、路地・裏道をつなぐ回遊路の形成など・・・幾筋もの候補有り
3. 駅周辺地区の街区開発と周辺地区の防災力強化の研究
4. 目白通り北側の商業地区と背後の住宅地区の共存方法の研究・・・地区計画検討
5. 都市計画道：補助73号線（池袋-ピーコック-新目白通り）と住宅地
の共存方法の研究・・・通過交通トンネル化+地上のコミュニティー道路化
6. 哲学堂から江戸川橋までの「目白散歩道ネット」整備＝目白通り環境・歴史軸
7. 防災力強化、街並み修景の紹介と実践
例えば：耐震補強、ブロック塀他危険物の改善、防犯・防災設備の配置、
歩道状空地・緑化・街並み修景の進め・・・

2) 活動成果の広報とプレゼンテーション

・紹介パンフレットの作成

協議会活動報告、アンケート、実態調査分析、街づくりイメージの紹介など
B4版3つ折り 両面カラー 2万部程度

・展示紹介、プレゼンテーション

JR目白駅、デサントなどの協力を得て、広く住民、来訪者に目白の明日を
アピールする。

3) 協議会主催イベントの開催（案）

目白資料5：H12年11月 目白駅・目白橋完成イベント

3月28日（日）午前 目白ロードレースに引き続き午後、目白広場完成・目白
通り整備開始記念イベントを行う。

5. 今後の「目白防災街づくり」 協議会定例会＋委員会

協議会定例会＋委員会・・・毎月第2月曜または第2金曜とする。

準備会・・・毎月第3月曜とする。